



要望書第 3 号
持参

令和6年度森林・林業施策に関する要望書

令和5年10月24日

栗東市内森林組合連絡協議会

令和6年度予算要望

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症に対する制限が緩和されたことで、国民の生活は平常を取り戻し、社会・経済情勢はコロナ後に向けて動き出しています。また、木材流通市場は、令和3年度のウッドショックも落ち着きを取り戻しています。

そのような中で、令和5年6月に閣議決定された「骨太の方針」の森林・林業関係では、森林吸収源対策の加速化、担い手の育成・確保、鳥獣対策、再造林促進、木材の安定供給体制構築、国産材への転換等が挙げられています。

本県においても、令和5年3月に県産材の利用に関する施策を推進するため、「滋賀県産材の利用の促進に関する条例」が制定されました。

このように、森林整備や林業の成長産業化を促進する施策が国や県から示され、今後は支援策の具体化が期待されます。

本県の森林が成熟期を迎え、森林組合がこれまで取り組んできた間伐を主体とする集約化施業の限界も見えてきている中で、今後は主伐・再造林を中心に据えた事業構造に転換していく方向性が示されています。

このような森林・林業を取り巻く情勢の中で、市内の3森林組合の活動状況と抱えている課題に対する要望をいたしますので、令和6年度の予算措置につきまして特段の配慮を賜りますようお願いいたします

【要望事項】

(1) 滋賀南部森林組合

1. 県内森林組合広域合併について

森林組合系統では、令和3年以降、森林組合変革プラン推進会議を設置して、森林組合の現状と課題を洗い出し、森林組合のあるべき姿や目指すべき方向性を議論してきました。現在、合併による経営基盤の強化を目指して、6森林組合による合併推進協議会で広域合併について検討しています。当組合としては、本年8月の理事会において、合併任意協議会が7月に策定した「滋賀県森林組合広域合併構想」を承認し、同スケジュールに従って令和6年6月3日の合併に向け取り組んでいくこととしています。

なお、合併後の組織運営については、6事業所に権限を与え、地域性や部門の特性を活かしたカンパニー制を導入する方向で検討しています。

2. 森林整備に関する要望

1) 森林環境譲与税の使途について

当市においては、過日、森林所有者に対する経営意向調査を実施されたところです。その結果に基づき、課題解決に向け、境界明確化や放置林の森林整備に繋げるための「協議会」を立ち上げ、具体的な取り組みを積極的に進められるよう要望します。

2) 栗東市造林事業補助事業の拡充について

搬出・間伐事業については、大規模な生産森林組合所有林を中心に実施してきましたが、今後は小規模な個人所有林の施工が多くなります。小規模な施工地となると作業効率が悪く、国・県の補助標準単価では対応しきれないことが懸念されます。

小規模な施工地についても、円滑な事業推進が図れるよう、市の補助率及び予算額の拡充を要望します。
(補助率) 10%→15%

3) 森林・林業職員の育成

滋賀県林業普及センターにおいて開催されている「滋賀もりづくりアカデミー」の市町職員コースに継続的に参加いただき、森林・林業を支える職員の育成強化を要望します。

研修内容：森林の多面的機能、林道技術、森林経営管理推進、労働安全 等

10日間

3. 指定管理施設（こんぜの里）に関する要望

当森林組合は、「こんぜの里」を金勝地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の拠点と位置づけ「道の駅」及び「バンガロー村」の2施設を昨年度から3年間引き続いて指定管理を受けております。つきましては、次の2点について要望します。

1) 最低賃金の大幅な値上げ及びロシア・ウクライナ情勢、急激な円安による物価の高騰に伴い、当初締結している委託料が不相当となっているため、委託料の増額を要望します。 (別添資料1参照)

① 最低賃金の引き上げに伴う増額（こんぜの里道の駅）

(正規1名、パート8名)

令和5年度増額補正要望額 168,000円 (既要望額8,540,000円)

令和6年度予算要望額 9,144,000円 (既予算額8,640,000円)

② 物価の上昇に伴う増額（こんぜの里道の駅）

令和5年度増額補正要望額 1,329,000円

令和6年度予算要望額 23,352,000円

2) 両施設は整備後30年を経過し、施設・設備の老朽化が進み、改修・更新の必要に迫られています。つきましては緊急性を要する次の事項の改修等予算措置をよろしくお願いします。

(こんぜの里道の駅) 2,800,000円

① 直売所、食堂及び厨房の照明をLED照明に交換 (700,000円)

—照度不足で店内が暗い— 写真N01~5

② 外壁の修繕及び出入口部階段に手すりの新設 (1,300,000円)

—外壁が腐食、入口階段の安全確保— 写真N06~10

③ ガス台の取替 (500,000円)

—老朽化による腐食(安全確保)— 写真N011~12

④ トイレの壁の改修 (300,000円)

—コンパネ張りの改修— 写真N014~16

(バンガロー村) 1,700,000円

① ログワールドのバンガロー各棟の縁石の改修 (300,000円)

—縁石がずれている(安全確保)— 写真N01~7

② 管理棟正面外壁の修理(しぶき板の張替) (700,000円)

—しぶき板が剥がれて雨が差し込む— 写真N08~10

③ ウッディワールド各棟の内装改修 (700,000円)

—老朽化による汚れ・天井の剥がれ— 写真N011~17

(2) 金勝生産森林組合

①森林管理マニュアルについて

永年の懸案事項でありました森林管理マニュアルを令和2年度に作製しました。事業委託先である滋賀県南部森林組合との協同の下、SGEC森林認証、J-クレジットの取組を勧奨し、適正な森林整備をしております。

組合所有の森林を含め当地域は栗東市の癒しのスポットとして今後とも市民の皆様はその景観を楽しんでいただくべく、地域の環境整備を進めていただきたくお願いいたします。

②J-クレジットの取組について

J-クレジット制度は、省エネルギー機器の導入や森林経営などの取組による、CO₂などの温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証する制度です。排出ガスゼロ宣言は今や国をあげての喫緊の課題です。金勝生産森林組合では、県のご指導により国の補助金を受けて、平成29年3月に151tを創出、発行できる事ができました。平成30年12月に追加認証審査を受け、プラス517t、一昨年さらに464t取得いたしました。合計1,649tを取得、現在、日本電気硝子㈱を始め、28法人、団体様にご理解をいただき現時点での販売総数は1,240tを販売することができ、新しいビジネスモデルとして確立することができました。

現行プロジェクトは、令和4年3月をもちまして終了の予定でしたがプロジェクトの延長を申請し、10年間の延長が認められました。今後は地元企業を始め、道の駅こんぜの里、フォレストアドベンチャー来客者等に、環境貢献としてクレジットの活用を提案して参ります。行政におかれましても各種イベントの開催にクレジットの活用を検討していただきたく、ご支援をお願いします。

③認証材の流通と利用の拡大

金勝生産森林組合では平成23年度に滋賀県で初めてのSGEC森林認証を取得し、令和2年8月に3期の更新審査を受け5年間延長が認められました。この間、認証材として毎年甲賀市場へ出荷しており、市場では他の一般材と分別され、ユーザーから一定の評価を受けるようになってまいりました。過去には新国立競技場建設材として約80m³出荷いたしました。また、JA金勝支店の新築用材として注文を受け、竣工しております。今後は公共建物において、地元産の認証材を使用していただきたく、お願いいたします。

④栗東きょうどう夢の森プロジェクトの推進について

金勝生産森林組合では平成21年から環境に優しい低炭素構築社会を目指し、栗東商工会とのパートナー協定も令和2年11月にさらに3年間の延長協定を結ばせていただき、あらためて各企業の協賛に感謝を申し上げるところです。引き続き、協賛企業のご理解を得ながら森林整備を進めてまいります。更なるご支援をいただきたくお願いいたします。

⑤令和の森開設について

令和元年11月10日に金勝山で行われました市民秋祭りの会場において県知事より県下第1号の「令和の森認定書」を頂きました。これは令和への改元を記念し新たな森林づくりに取組んでいく県の政策です。場所は岩坪531-1で約30アールを昨年11月に植樹式を市長立会の下に行いました。今後は手入れ刈り等、養育管理が必要としますが、当活動の主旨、目的に行政の支援をお願いします。

⑥企業との連携による森林整備について

東京に本社をおく、カルビー(株)との森林整備、保全協定を昨年に結びました。カルビー(株)湖南工場はグループ内の製造現場において、地下水の利用を通じて水源地域内にある森林の恩恵を受けていることから森林整備に取り組むことで持続可能な森林水源を目指すものです。さらに今年度は同じく東京に本社を置く三機工業(株)との森林整備協定を市長立会の下で結ばせて頂きました。今後、国・県の政策である森林資源の循環利用「木を切って、使って、植える」に沿い、皆伐・再造林に着手し、三機工業(株)社員の参画と栗東市観光協会との協同の下、水源の森林づくりを進めるとともに、地域の森林空間を利用して新たな価値を創出いたします。市当局におかれましては主旨を尊重され今後ともご支援をお願いします。

⑦間伐材の未利用材の利用促進について

技術の進展により新しい集成材としてCLTの開発がなされ、その優れた性能により全国的にその利用促進がなされようとしています。国産材の自給率改善と、低迷している森林整備が図れることになり大変喜ばしいことです。当市におきましても民間企業による社屋建設がなされており、今後は公共建築物におけるCLT利用につきましても、ぜひご採用いただきたくお願いします。

⑧森林活用と地域活性化について

フォレストアドベンチャーが金勝生産森林組合所有林内で平成29年7月にオープンし、6年経過いたしました。さらに幼児向けの新たなコースが建設され、目標の集客数は達成されているようです。昨年はマウンティングバイクコース(トレイルアドベンチャー)を開設されました。コロナウイルスの影響があるものの更なる集客を目論んでおられます。また、森の未来館の指定管理者として、積極的な経営を目指されています。当施設の活性化は、「道の駅こんぜ」を初め多くの既存施設への来客の増加、雇用の場の確保など地域発展に寄与するものと考えております。さらに、一段のご理解ご支援をいただきますようお願いいたします。

⑨切捨て間伐及び枝打等の推進協力について

森林・林業再生プランが施工され12年、補助制度が大きく変わり搬出間伐に特化され、しかも林班単位での集約化が義務付けられており、従前の小規模単位での森林整備には補助制度がないことから、小規模森林は放置林化しています。従来の育林事業への支援の他、切捨て間伐及び枝打の推進に栗東市独自の支援をお願いします。

ます。

⑩ 獣害防止対策について

以前より獣害対策にはいろいろ対策を講じて頂いてますが、まだまだ被害は増加しています。被害防止対策と併せて根本的に鹿や猪の頭数を減らす対策を県等関係機関と協力して早急に実施してください。

⑪ 放置林防止対策境界明確化事業の推進について

放置林防止対策境界明確化事業による境界確認は、森林施業を行う上において大変重要なことであり、平成 24 年度観音寺地区より実施し平成 26 年度からは成谷地区で実施、令和 2 年度より東坂地区を完了し、昨年度より桂谷地区で実施しています。一昨年度より森林譲与税の創設に伴い、その業務が県より栗東市へ移管されました。引き続き栗東市として、その円滑な事務処理及び財政支援をお願いします。

⑫ なら枯れの被害について

栗東市にも被害が多くなってまいりましたが、被害木は 2 年目に簡単に折れて落下するため、林道沿いにおいては人身事故につながる危険度が高くその対策をお願いします。

⑬ 桜のテングス病枝除去について

桜のテングス病枝除去につきましては毎年、当組合役員において実施していますが、高齢化による枯れ死と周辺の植生林の成長に伴い衰退し、特に林道沿いの桜の木については伐倒せざるを得ない現状であります。ご指示をお願いします。

(3) 蜂屋生産森林組合

① 大谷山の環境整備について

担い手の高齢化が進み、間伐や枝打ちなど専門業者に委託せざるを得ない状況にあります。組合経営の負担軽減から専門業者に委託する一部補助をお願いします。

② 災害に強い森林づくり事業の支援について

県道信楽線沿いの危険木について、予防的な危険木を除去し地域住民等の安全・安心な暮らしを確保するための支援をお願いします。

栗東市 市長

竹 村 健 様

栗東市議会 議長

上 田 忠 博 様

令和5年10月24日

栗東市内森林組合連絡協議会

滋賀南部森林組合 代表理事 組合長

相 井 忠 良



金勝生産森林組合 理事 組合長

澤 幸 司



蜂屋生産森林組合 理事 組合長

高 井 利 和



(別添資料 1)

1. 最低賃金の引き上げに伴う増額について

(こんぜの里道の駅)

正規職員 1名

パート従業員 8名 勤務日数 100日/月

令和5年最低賃金引上げ分(40円/h) 100人×40円×7時間×6月=168,000円

令和6年最低賃金引上げ分(40円/h) 100人×40円×7時間×6月=168,000円

(80円/h) 100人×80円×7時間×6月=336,000円

合計 504,000円

令和5年度増額補正要望額 168,000円 (既予算額 8,540,000円)

令和6年度予算要望額 9,144,000円 (既予算額 8,640,000円)

※ 令和6年度の最低賃金の引き上げ額は令和5年度と同額(40円)と想定

2. 物価の上昇に伴う増額

ロシア・ウクライナ情勢、円安の進行等により食材、燃料、購買品仕入れ価格の上昇

(こんぜの里道の駅)

(千円)

	令和5年度	令和6年度	摘要
①指定管理当初計画額支出額	21,588	21,598	人件費を除く
②予測支出額 ※注1	22,917	23,352	〃
②-①	1,329	1,754	

注1：・令和5年度予測支出額は、4月～7月の支出額 7,746,139円(人件費除く)を基に、令和3年度と4年度における同3か月間の支出額が年間の支出額に占める割合(33.8%)に基づき算出。

・令和6年度支出額は、令和5年度の支出額に年額1.90%物価上昇率を見込む

令和5年度増額補正要望額 1,329,000円

令和6年度予算要望額 23,352,000円

指定管理者協定書 抜粋

(委託料の変更等)

第11条 甲又は乙は、指定管理期間中に賃金水準、物価水準により当初合意された委託料が不適当となったと認めたときは、相手方に対して通知をもって、委託料の変更を申し出ることができるものとする。

2 甲又は乙は、前項の申し出を受けた場合は、協議に応じなければならない。

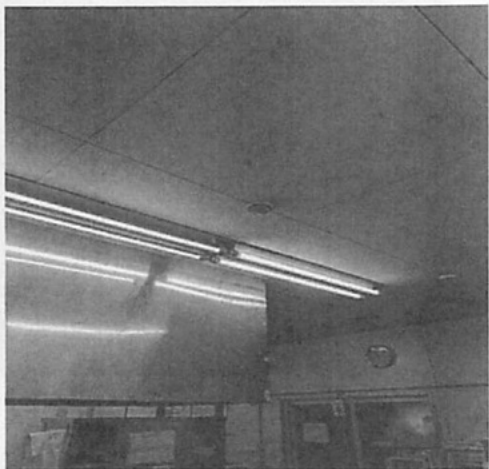
3 変更の可否や変更の金額等については、前項の協議により決定するものとする。

令和6年度指定管理施設(こんぜの里)に関する要望

- (1) 道の駅 2, 800, 000円
- ① 直売所、食堂および厨房の照明をLED照明に交換 (700, 000円)
照度不足で店内が暗い。 写真No.1~5 参照
- ② 外壁の修繕及び出入口部階段に手すりの新設 (1, 300, 000円)
外壁が腐食している。 写真No.6~10 参照
階段昇降時の安全確保
- ③ ガス台の取替 (500, 000円)
老朽化により腐食が進んでいる 写真No.11~12 参照
- ④ トイレの壁の改修 (300, 000円)
コンパネ張りのうえ、茶色のベンキ塗のため薄暗い
写真No.13~16 参照
- (2) バンガロー村 1, 700, 000円
- ① ログワールド等の周りの縁石の改修。 (300, 000円)
縁石がズレ、安全上危険である。
写真No.1~7 参照
- ② 管理棟正面外壁(しぶき板)張替え。 (700, 000円)
しぶき板が剥がれて雨が差し込む。
写真No.8~10 参照
- ③ ウッディワールド各棟の内装の改修 (700, 000円)
老朽化による、張り紙の汚れ及び天井の剥がれ。
写真No.11~17 参照

1. 自然活用総合管理棟(道の駅こんぜの里りっとう)

① 直売所・食堂・厨房を蛍光灯からLED照明に交換



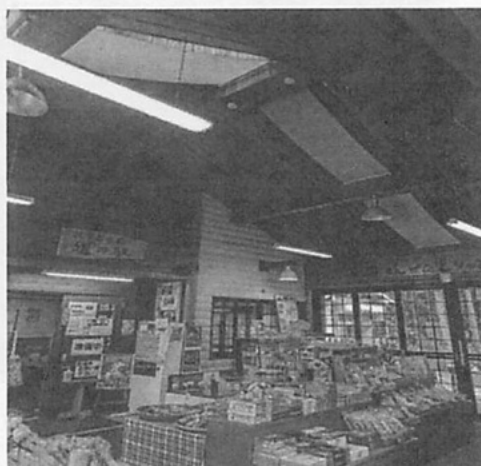
No.1 厨房



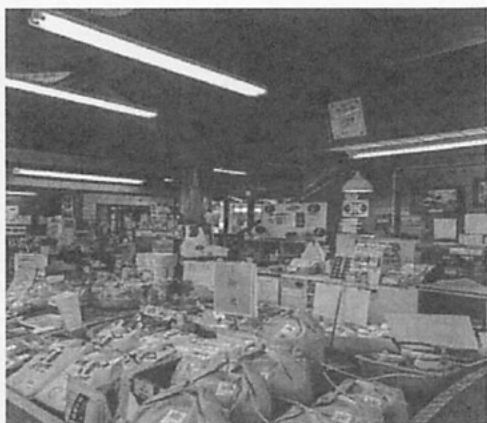
No.2 レストラン



No.3 レストラン



No.4 直売所



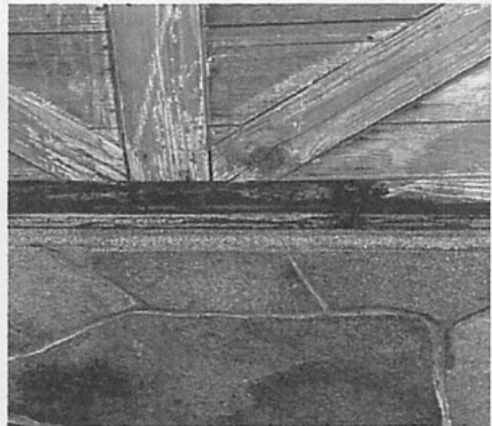
No.5 直売所

LED照明に交換 概算 700,000円

② 外壁の修繕及び出入り口部階段に手摺りの新設



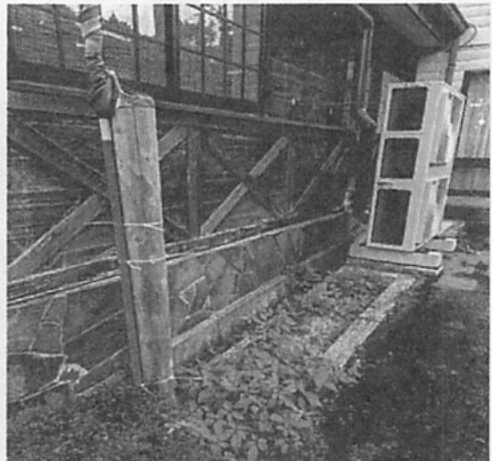
No.6 土台及びしぶ板



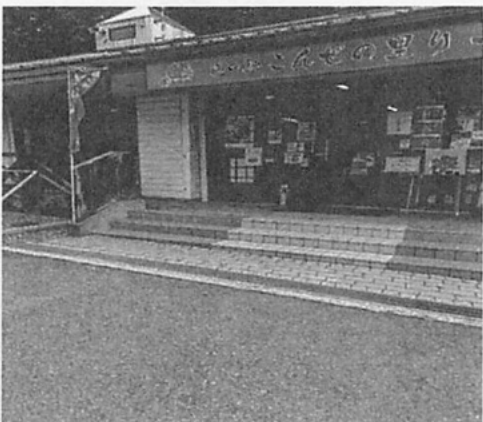
No.7 土台及びしぶ板



No.8 土台及びしぶ板



No.9 土台及びしぶ板



No.10 玄関入り口階段

手摺りの設置 概算 1,300,000 円

③ ガス台の取替



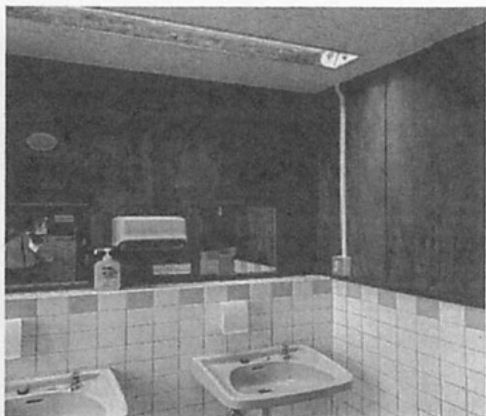
No.11 ガス台



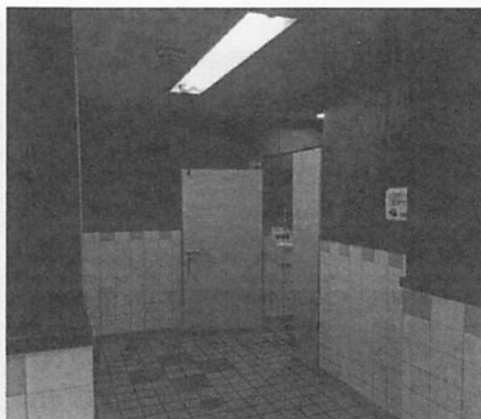
No.12 ガス台

ガス台の取替 概算 500,000 円

④ トイレ壁の改修



No.13 トイレ壁



No.14 トイレ壁



No.15 トイレ壁

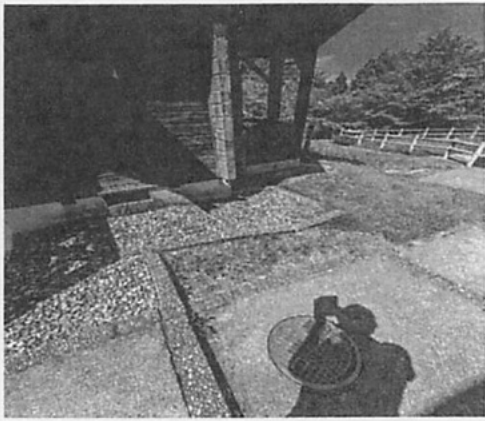


No.16 トイレ壁

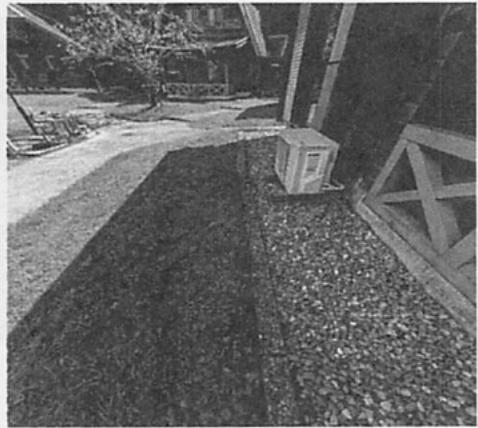
トイレ壁張替 概算 300,000 円

2. こんぜの里バンガロー村

① ログワールド等の周りの縁石の改修



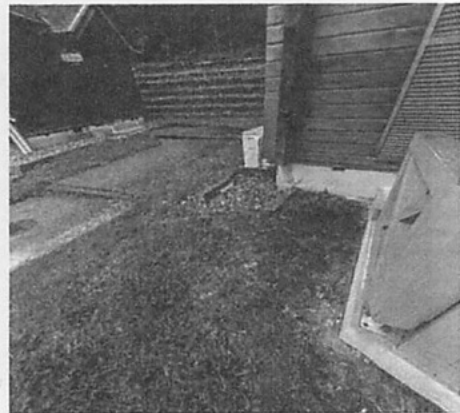
No.1 ヒヤシンス



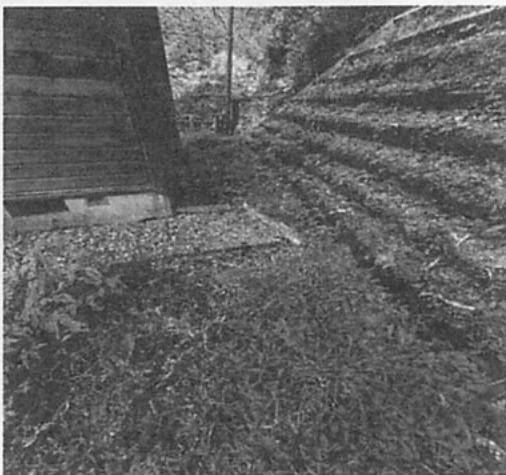
No.2 アルペンローズ



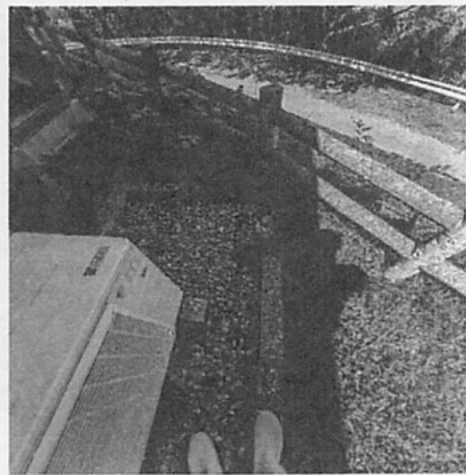
No.3 スズラン



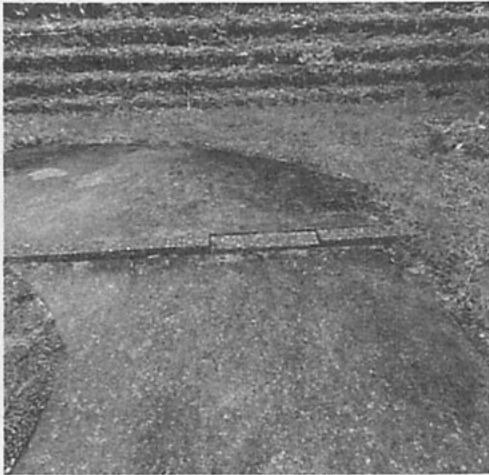
No.4 チューリップ



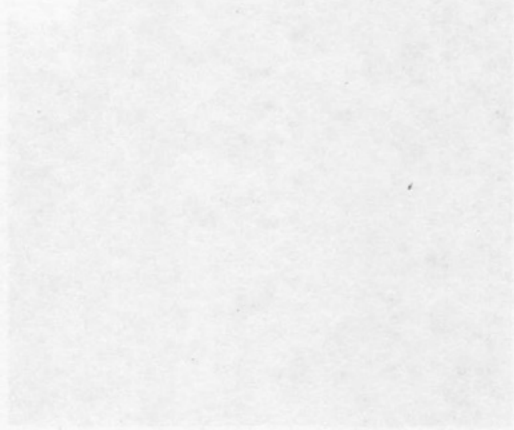
No.5 エーデルワイス



No.6 ニオイイリス



No.7 エーデルワイスの通路

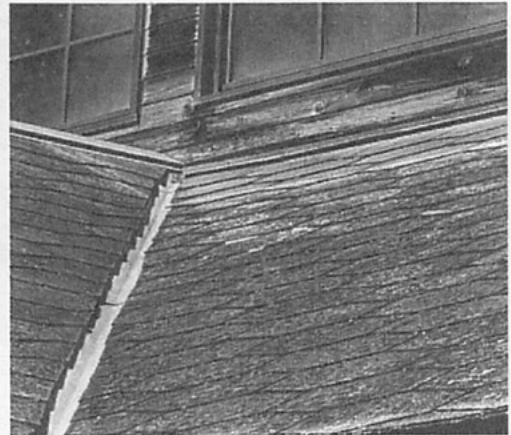


概算 300,000 円

② 管理棟正面外壁(しぶき板)張替



No.8 受付管理棟



No.9 管理棟屋根



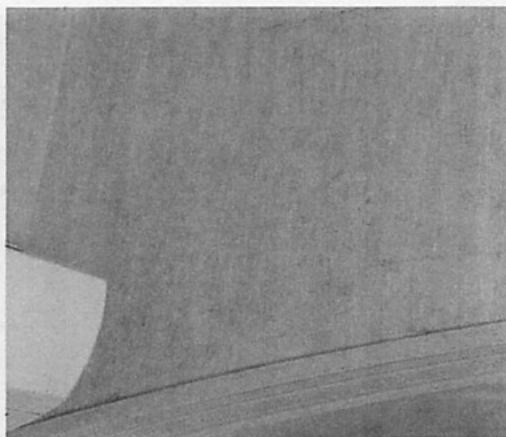
No.10 管理棟外壁

概算 700,000 円

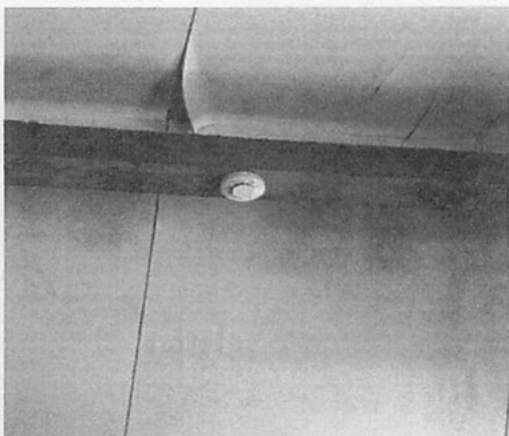
③ ッディーワールド各棟の内装の改修



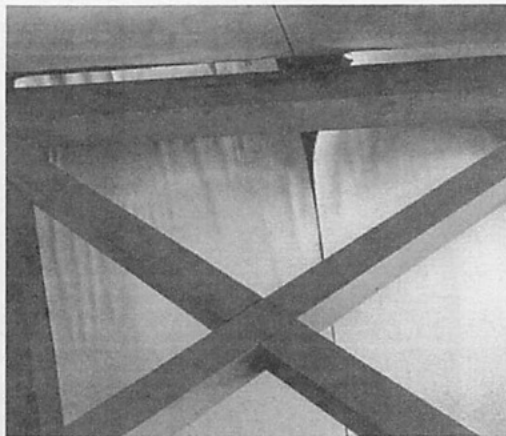
No.11 ラベンダークロス



No.12 ラベンダークロス 2



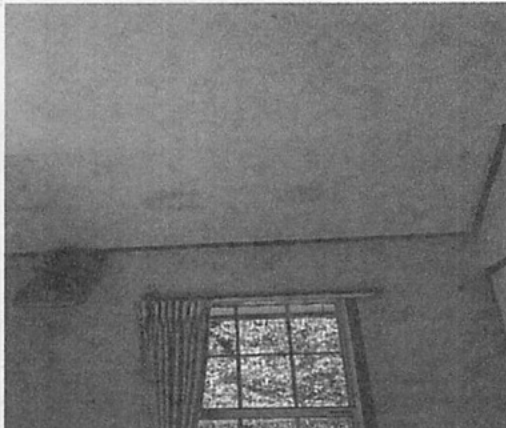
No.13 ローズ天井



No.14 ローズ天井 2



No.15 ヤグルマソウ天井



No.16 ヤグルマソウクロス



No.17 ヤグルマソウクロス 2

概算 700,000 円